

船橋馬込沢雲母保育園

入

園

案

内



船橋馬込沢雲母保育園

【所在地】〒273-0046
千葉県船橋市上山町二丁目487-1
【TEL】 047-430-2424
【FAX】 047-430-2425
【E-mail】 magomezawa@kirara-hoikuen.com
【URL】 <https://www.kirara-hoikuen.com/>

【施設開設者】
株式会社モード・プランニング・ジャパン
【所在地】
〒104-0061
東京都中央区銀座7-16-12-6階
【TEL】 03-6847-5855
【FAX】 03-6847-5856
【E-mail】 info@m-p-j.com
【URL】 <https://www.m-p-j.com/>

はじめに

雲母保育園は、71園の姉妹園を持つ
株式会社モード・プランニング・ジャパンの運営する保育園です。

「送り迎えに便利な場所で預かってほしい」
「行政の目の届く保育所に預けたい」
「セキュリティの整った安心な所に預けたい」
「子育ての悩みを聞いてほしい」

こうした多様化するニーズに応える為、
全ての方々の「想い」を受け止め、
意識を共有する中から既存のサービスを超えた
「驚き」、「喜び」、「感動」を与えられるよう、
常に高い理念を掲げ、その実現に向け行動いたします。

雲母保育園はこう考えています！

みんなで育つ

雲母保育園は、人と人が
ふれあう場所。悩みや相談
は一人で抱え込まずに、み
んなで一緒に解決してい
きましょう。

転んでも立ち上がる精神
誰にでも壁にぶつかる時はあ
ります。でも、失敗しながらも自分
を見つめ直し、より上を目指し
ます。

常にチャレンジ！

何事にも疑問を持って、
考えながら物事に取り組みます。
前に進もうとする姿勢から、
新たな発見もあります。

きら主義

Kirara ism

エンターテイナー精神

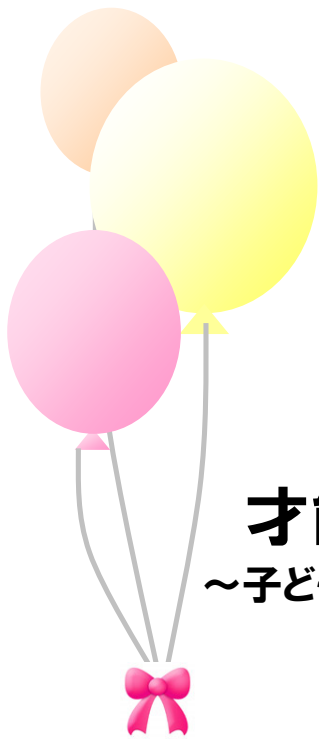
保育士はエンターテイナー。
周りをどのように楽しませ
るかを考えることは、保育士の
仕事を行なう上でも大切です。

個性を活かす

子どもも、大人も、個性が
大事！まずは、それぞれの
個性を認め合うところから始め
ます。

根拠を持つ

自分の言動は、子どもをはじめ、
すべての人に影響を与えます。
だからこそ、言動には責任を持ち、
心を込めて。

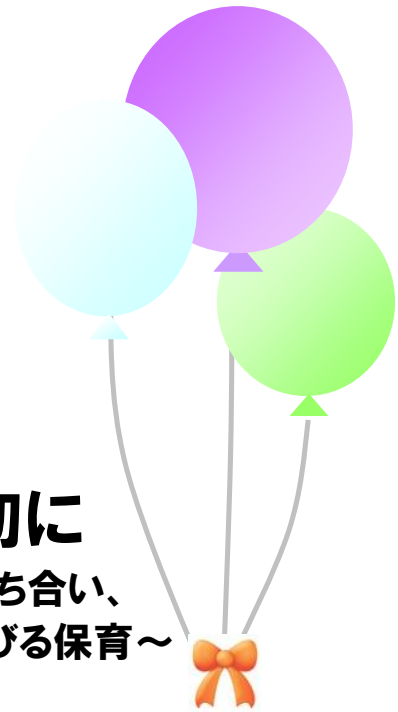


船橋馬込沢雲母保育園

保育スローガン

才能のシグナルを大切に

～子ども1人1人の生きる喜びをわかち合い、
心身共に健やかに伸びる保育～



子どもを幸せに導く3つの力を育てる。

「共感力」…誰かの気持ちに寄り添える
「意思決定力」…自分のことを自分で決める
「自己肯定感」…生まれてきてよかった、

自分は自分でいいと感じる

保育園で様々な遊びや経験を通して、
子ども達のたくさんの笑顔と
才能のシグナル発信を大切にし、
子どもと保育士が
共に成長していく
保育を目指しています。



雲母保育園の特色

1. 健康な心と身体を育む

雲母保育園では、日々の保育や行事などを通して、「健康な心と身体を育む」ことを保育方針としています。

保育目標

- 自らの心と身体の健康を大切にできる子ども
- まわりの人々の思いに気付き、社会の一員としての生活を目指せる子ども
- 自ら考えたことを表現し、様々な人と親しみを持って関わり合おうとする子ども
- 主体的な意思に基づいて行動し、探求心を持って考えられる子ども



保育士や栄養士がお子様一人ひとりに愛情をもち、優しい語りかけやスキンシップなどを通して、お子様との信頼関係を築いてまいります。

2. 食育

食べることの大切さ・楽しさを知り、「食べる意欲」を育むために園をあげて食育に取り組んでいます。

きららの給食

保育補助として保育に参加をし、園児の近くで発育・健康状態を把握している管理栄養士・栄養士が、毎月のテーマを設けて食事が楽しくなるような献立の作成を行い、園内で調理をし、温かい給食や手作りおやつを提供を行っております。
また、管理栄養士・栄養士自ら地域のお店で実際に食材を見て触れて、食材を購入しております。
材料にはファンケルの発芽玄米などの自然食品を取り入れ、より安全性を高めた給食を提供しております。

ゆかりご飯 秋刀魚の奄田揚げ かぶのそぼろあん めかぶ味噌汁 フルーツ	 秋刀魚	367 Kcal	パニーニ
塩やきそば 山芋入りふんわりオムレツ ねぎとあさりスープ フルーツ	 山芋	363 Kcal	ポップコーン
栗玄米ご飯 鶏のゴマソース ツナともやしのサラダ なめこ汁 フルーツ	 栗	351 Kcal	パンフディング

《献立表一部》



《給食例》



《誕生日ケーキ》

食育行事

- ・給食フェア（年2回）



郷土料理や野菜料理、世界各国の料理などテーマを決め、お子様のみならず保護者の方々も一緒に楽しんでいただくための「食の祭典」と位置づけ、保護者にアイデアを頂戴して実際の企画に取り入れてメニューを試食して頂く等、一緒に創りあげるといった行事です。

- ・クッキング保育
- ・給食参観、給食試食会

など

保護者の方々にも喜んでいただけるような食事を提供することが雲母保育園の食育の目指す姿です。



《クッキング保育》



《ハロウィン》



3. きらら教室

きらら教室では、パズルやぬりえから言語やさんすうまで、様々なプログラムを通して生活に必要な能力を身につける活動を行います。

言語やさんすうと言ってもむずかしいことを勉強するというものではありません。丸暗記や機械的な学習ではなく、工夫や発見・感じたことを言葉や形にすることで考える力を養います。

保育士とじっくり向き合い、一人ひとりの成長を見守り援助します。楽しみながら集中して考えるため、基礎力・理解力・学習に対する意欲が育ちます。



4. 保護者の方々との連携

雲母保育園では園と保護者の方々とのコミュニケーション・信頼関係を大切に考えております。毎日お迎えの際に5分間お時間を頂戴し、園職員とじっくりお話をさせて頂くことをお願いしています。また、3ヶ月に1度の個人面談、年3回の保護者会や行事、毎日の連絡ノート・栄養ノートを通し連携を密にとっていきたいと考えております。また、園で行う様々な行事には保護者の方々の御協力が必要です。

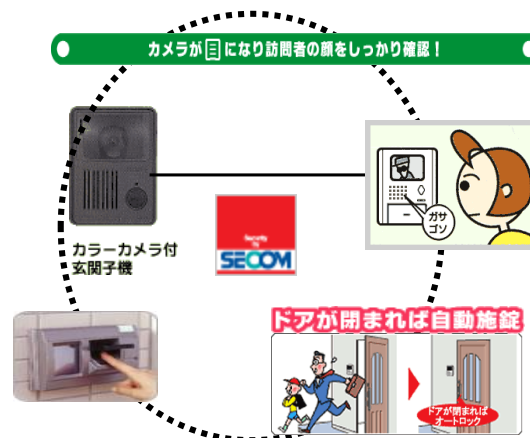


保護者の方々と共に、お子様の成長を喜び合いたいと考えております。



5. 安全管理

日ごろより安全面に関しては細心の注意を払っておりますが、当園では万一の時に備え、セコムセキュリティシステムを導入しております。職員不在時の園内への不審者侵入時や職員による非常ボタンでの要請により、すぐさま警備員が駆けつけるようになっています。また、来訪者を識別する為にカメラ付インターホンの設置、生体認証（職員のみ）による入退出管理を行うなど、徹底した安全対策を実施しており、安心してご利用いただけます。

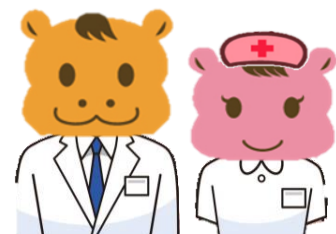


6. アレルギーへの対応

雲母保育園では日頃より清潔を保ちアレルギーの除去につとめております。毎日の清掃はもちろんのこと、おもちゃは毎日洗浄し、消毒を行っております。食物アレルギーをお持ちのお子様には代替食、除去食を御用意し、専用の献立表もお渡し致します。更に、専門知識をもった管理栄養士・栄養士が御相談も承ります。

シックハウス症候群などの原因となる化学物質（※）は一切使用しておりませんので御安心下さい。

（※ホルムアルデヒド・アセトアルデヒド・トルエン・キシレン・スチレン等）



年間行事予定

4月		入園・進級祝い会	
5月		子どもの日会・懇談会	
6月		家族の日の制作・個人面談	
7月		七夕・プール開き・給食フェア	
8月		プール遊び・夏祭り	
9月		敬老の日	
10月		運動会・ハロウィン・引き渡し訓練	
11月		勤労感謝訪問・保育参観・個人面談	
12月		クリスマス会	
1月		新年の会・生活発表会	
2月		節分・給食フェア・個人面談	
3月		ひな祭り会・お別れ遠足・懇談会・卒園式	

※年間行事は変更の可能性がございますので御了承下さい。



毎月の行事

避難訓練・お誕生日会・身体測定・健康診断

HAPPY BIRTHDAY!



《きりりくんのタルトケーキ》

雲母保育園の1日

	時間	1～5歳児	0歳児
通常保育	 7:00～ 9:30	随時登園 視診 自由遊び お片付け 朝おやつ 排泄・手洗い	随時登園 視診 自由遊び 朝おやつ オムツ交換 
	 9:30～ 11:30	散歩・自由遊び お片付け 排泄・手洗い 	散歩・室内遊び 授乳・離乳食 オムツ交換 睡眠
	 11:30～ 13:00	昼食 排泄・着替え 睡眠	
	 13:00～ 15:00		目覚め(視診・検温) オムツ交換 授乳・離乳食 帰りの挨拶(歌・手遊び)
	 15:00～ 18:00	目覚め(視診・検温) 排泄・手洗い おやつ 帰りの挨拶(歌・手遊び) 随時降園	随時降園 
延長保育	 18:00～ 20:00	補食(希望された方) 自由遊び 随時降園 	補食(希望された方) 室内遊び 随時降園 

上記が基本的な一日のスケジュールとなっておりますが、一人ひとりのお子様の生活リズムに合わせた保育を行います。

保育時間・その他料金について



保育時間

月曜日～土曜日

開園時間: 7時00分～20時00分

標準時間: 7時00分～18時00分

(18:00～20:00は延長保育)

短時間: 8時30分～16時30分

(7時00分～8時30分、16時30分～20時00分は延長保育)



延長保育料金プラン（園にて徴収）

(補食代込1時間)	0歳児クラス	8,000円
	1・2歳児クラス	6,000円
	3・4・5歳児クラス	5,000円

※それぞれの料金に+2,000円で夕食に変更も可能です。

※1ヶ月単位でのお申込み、料金は前払(利用月の前月末まで)になります。



スポット料金（当日降園時に精算、15分単位で利用可）

延長保育料金 (申込期限: 当日17時30分まで)	15分	235円
	1時間	940円
補食 (申込期限: 当日17時30分まで)	1食	310円
	夕食 (申込期限: 当該日の2日前まで)	400円

※補食・夕食は延長保育の場合にのみお申込み頂けます。



ご希望によりご購入可能なもの（通園用品）

・バスタオル		2,500円
・フェイスタオル(2枚)		2,000円
・通園バッグ		3,650円
・きらら教室教材	2歳児	年間1,500円
	3～5歳児	年間4,000円
	開始時別途	1,000円



その他

・オムツ処理代(オムツ利用のお子様のみ)	500円/月
・副食費(3歳以上児)	4,500円/月

※前払(利用月の前月末まで)になります。

全てのお支払いは電子マネー・QRコード・クレジットカード・現金にてお願いします

※交通系IC、nanaco、楽天Edy、WAON、iD利用可。チャージはできませんのでご了承ください。





ご入園時に御用意いただく物



必要書類

- ・ 保険証のコピー
- ・ 乳児医療証のコピー
- ・ 母子健康手帳(出生児の記録、予防接種の記録)
- ・ 親子写真または送迎する方の写真
- ・ 児童票A～F(園指定の用紙に記入して頂きます。)
- ・ 個人情報取扱い同意書(園指定の用紙)
- ・ 食材チェックリスト



通園用品

- ・ 通園バッグ
- ・ バスタオル
- ・ フェイスタオル



毎日お持ちいただく物

	連絡帳	栄養ノート	口拭きタオル	ガーゼ	着替え (上下別のもの)	ビニール (汚れもの入れ)
0歳児	●	●	3枚	授乳回数分	1組	2枚
1歳児	●	●	3枚	—	1組	2枚
2歳児	●	●	3枚	—	1組	2枚
3～5歳児	●	—	2枚	—	1組	2枚



園に置いておく物

	バスタオル	戸外用 運動靴	避難用 運動靴	着替え (上下別のもの)	フェイスタオル
0歳児	2枚	1足	1足	1組	1枚
1歳児	2枚	1足	1足	1組	1枚
2歳児	2枚	—	1足	1組	1枚
3～5歳児	2枚	—	1足	1組	1枚



※バスタオルは午睡用コットのシーツ替わりに使用します。
巾着または口の閉まるビニール袋に入れてご持参ください。
(バスタオルは週末にお持ち帰り頂き、
翌週明けにご持参いただきます。)

おむつ定額制サービス
『手ぶら登園』を導入しています。
当園では、こちらのご利用を
お願いしております。
※詳しくはお配りしたチラシを
ご確認ください

【お願い】 全ての持ち物にお名前のご記入をお願いします。

【服装の注意点】

保育園は生活をする場となります。子供たちにとって動きやすく、汚れてもいい服装で登園ください。※下記の服装は避けてくださいますようお願い致します。

- ひも付きの洋服(スポンのウエスト・上着の首回り)
- フード付きの上着
- 裾の長いスポン(裾が長い場合は折り返して縫い付けてください)
- 登園時のスカート・ショートパンツ
(スカート・ショートパンツで登園いただいた場合、
散歩へ出る際にケガの予防・虫よけの為長スポンに着替える場合も御座います)
- 一人で着用できない洋服
(例: 乳児のボタンのついた服・ホックやボタンで留めるスポン・テニム生地の
素材の固い洋服等)
- 運動靴以外の靴(サンダルやヒール付きのブーツなどは禁止させていただきます)
- 髪飾りやキーホルダーなどの装飾品は紛失・誤飲に繋がる恐れもある為、
保育園にはお持ち頂かないようお願い致します。



ご協力をお願い致します!

利用規約

対象年齢

対象年齢 生後57日～就学前

開園時間

月曜日～土曜日 7時00分～20時00分(標準:7時～18時、短時間:8時30分～16時30分)

休園日

日曜日、祝日、年末年始

※なお、インフルエンザ等、園内で感染症が大幅に蔓延した場合は休園する場合がございますので御了承下さい。

遅刻・欠席の連絡について

保育園を欠席される場合、また9時30分を過ぎての登園になる場合には、必ず当日朝9時までに園にご連絡を下さるようお願い致します。

※9時30分を過ぎて登園される場合、朝おやつを提供や戸外保育に参加できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お子様の健康状態について

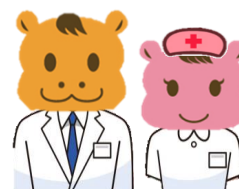
- ・体温は37.5度未満であることが受け入れの基準です。
- ・体温が37.5度を超過している時は原則登園できません。お子様の平熱が高い等、ご事情がある場合は個別にご相談ください。
- ・感染症の疑いがあるときは登園前にかかりつけ医への受診をお願いする場合がございます。
- ・保育中に体温が37.5度以上になった時、下痢嘔吐の回数が多い等、必要だと判断した場合は保護者の方へご連絡いたします。早めのお迎えをお願いする場合がございますので、御協力をお願い致します。
- ・体温が37.5度未満であっても下痢や嘔吐の症状がある場合や、予防接種直後、その他お子様の体調に不安がある場合には、ご家庭での保育の検討をお願い致します。
- ・アレルギー、喘息、その他の疾病を持っているお子様は入園時にお知らせ下さい。また、食物アレルギーをお持ちの場合は代替食を御用意しますので御相談下さい。
- ・ミルクは園指定の物がございます。☆園指定のミルク(WAKODOのはいはい)アレルギーの場合にはご持参頂く場合もございます。ご相談下さい。
- ・万が一、治療が必要な怪我をした場合や、緊急時には最寄りの病院にお連れする場合がございます。また、その際は保護者の方へご連絡させていただきます。

健康診断について

- ・入所時及び年2回、健康診断を実施致します。(4月・10月)
- ・0歳児につきましては、毎月1回実施致します。
- ・健康診断にかかる費用に関しましては、園にて全額負担致します。

嘱託医 : 朝比奈クリニック(石角 太郎 医師)
住所 : 船橋市夏見4-1-34
TEL : 047-422-7795

嘱託医 : ミツワ歯科医院 荒木 隆宏 医師
住所 : 千葉県船橋市西船4-21-4
TEL : 047-431-6243



感染症について

保育園では感染症が発生、蔓延しないよう対策に努めております。
そのためにも、感染症に罹患しましたら、保育園にすぐにご連絡下さい。

- ①出席停止になる感染症のうち、医師の「登園許可証明書」が必要な感染症
- ②出席停止になる感染症のうち、医師の登園許可がでた上で保護者が記入した「登園届」が必要な感染症

詳細は「船橋市登園許可証明書」および「船橋市登園届」を参照してください。

与薬について

- ・雲母保育園では、薬はお預かりしていません。かかりつけ医に相談して下さい。
受診時に保育園に通っていること、保育園では薬を預かっていないことをお伝え下さい。
「朝・夕」の2回、または「朝・帰宅後・寝る前」の3回という飲み方を勧められることが多いようです。
なお、慢性の病気があり、「薬を保育園で使用しないと集団生活が困難である」と医師の指示を受けられているお子様につきましては、ご相談下さい。
- ・戸外へ出る際、保育園では虫よけ等はいりません。
(必要なご家庭は朝登園前に行っていただきますようお願いいたします。

虐待について

- ①入所児童の人権の擁護、虐待の防止等のため、雲母保育園では以下の体制をとらせていただきます。
 - ・人権の擁護、虐待の防止等に関する責任者の選定及び必要な体制の整備
 - ・虐待の防止を啓発・普及するための職員に対する研修の実施
 - ・その他、入所児の人権の擁護、虐待の防止等のため必要な措置
- ②職員は、入所児童に対して、以下のような身体的苦痛を与えたり人格を辱める等の行為を禁止しております。
 - ・殴る、蹴る、体罰等直接入所児の身体に外傷を与える行為。
 - ・合理的な範囲を超えて長時間一定の姿勢をとるよう求める行為及び適切な休憩時間を与えずに長時間作業を継続させる行為
 - ・廊下に出したり、小部屋に閉じ込めるなどして叱ること。
 - ・強引に引きずるようにして連れて行く行為。
 - ・食事を与えない又は無理に食べさせること。
 - ・入所児童の年齢及び健康状態からみて必要と考えられる睡眠時間を与えないこと。
 - ・乱暴な言葉かけ(呼び捨て、怒鳴る等)や入所児童をけなす言葉を使って心理的苦痛を与えること。
 - ・本保育所を退所させる旨脅かす等の言葉による精神的苦痛を与えること。
 - ・性的な嫌がらせをすること。
 - ・当該入所児を無視すること。
- ③職員は児童虐待防止法第5条に基づき、児童虐待を発見しやすい立場にあることを自覚し、児童虐待の早期発見に努めることとする。
またいかなる理由があろうと児童に対して体罰等の虐待に類する行為は行ってはならない。
- ④入所児童の虐待が疑われる場合には入所児童の保護とともに家族の養育状態の改善を図ることとし、関係機関、市区町村に通報させていただきますので、ご了承ください。

緊急時・非常災害時について

◎災害発生時等の臨時休園等について

(開園時間外) 午前6時時点で判断します

警戒レベル等	避難情報	保育園の対応	
警戒レベル3	高齢者等避難	安全に配慮して開園	
警戒レベル4 警戒レベル5	避難指示 緊急安全確保	船橋市内のいずれかの浸水想定区域に発表されたとき	休園
鉄道の計画運休(※)		休園	

(開園時間中)

警戒レベル等	避難情報	保育園の対応	
警戒レベル3	高齢者等避難	安全に配慮して開園	
警戒レベル4 警戒レベル5	避難指示 緊急安全確保	船橋市内のいずれかの浸水想定区域に発表されたとき	・状況に応じて避難します ・早めのお迎えをお願いします
鉄道の計画運休(※)		早めのお迎えをお願いします	

※船橋市内のJR線全線の計画運休にかかる休園の判断は、①又は②とします。

- ①午前6時時点で、船橋市内のJRの全線計画運休を実施している。
- ②午前6時時点で、当日午前中に船橋市内のJRの全線計画運休が決定している。
なお、計画運休が前日の午後3時までに決定した場合は、公立保育園にて緊急保育を実施します。
緊急保育でお預かりできるのは若干名となりますので、日頃より非常時における預け先の検討をお願いいたします。

ただし、次の(1)または(2)の場合は緊急保育は実施しません。

- (1)計画運休が前日の午後3時以降に決定した場合
- (2)計画運休は決定していないが、午前6時の時点で警戒レベル3～5が発出されている場合

◎臨時休園のお知らせ

- ・開園時間外の場合は、午前6時の状況で判断し、臨時休園の場合は船橋市のホームページやふなばし情報メール(保育園情報)でお知らせします。
- ・開園時間中に「休園」の状況になった場合には、施設や周辺の状態に応じて避難しますので、安全に十分注意した上で速やかにお迎えをお願いします。

◎保育の再開について

- ・午前6時時点の状況で休園した後、天候が回復し施設の安全状況が確認され、お子様の受入れ体制が整った場合には、保育園の判断で保育を再開します。
- ・保育の再開時刻等については、保育園から一斉メール等でご連絡します。

※月1回避難訓練及び消火訓練を行います。

避難場所のご案内

自宅時間 : 20時00分 ~ 7時00分

保育時間 : 7時00分 ~ 20時00分

- ・指定避難場所 : 法典小学校(船橋市藤原5-2-1)
- ・広域避難場所 : 法典公園





傷害保険の加入について

- ・安全管理には万全の体制を整えておりますが、万が一の怪我・事故等に備え、当園では施設賠償責任保険に加入しております。

保険金額 1事故につき3億円 1名あたり3億円



登降園について

- ・雲母保育園では自転車・徒歩での送迎をお願いしております。
路上駐車は、近隣の方のご迷惑となりますのでご遠慮ください。
また、駐車場・車での送迎に関するトラブルは一切の責任を負いかねますので御了承ください。
- ・登降園の時間は守って頂くようお願いいたします。
7時00分～20時00分の開園時間以外の保育は承りかねますので御了承下さい。
- ・お迎えの方の変更がある場合は、園提出用写真とお子様との関係を事前にお知らせ下さい。尚、小・中学生の送迎は安全確保の観点からお断りさせていただきます。
- ・連絡ノートは、必要事項を記入して毎日お持ちくださいますようお願いいたします。
また健康状態やその他変わった事がある場合は、連絡ノートに御記入頂くと共に、登園時に口頭でも詳しくお教え下さい。
- ・おもちゃ、飲食物などは他のお子様とのトラブルの原因となりますので、不要な物はお持ち頂きませんようお願いいたします。



その他

- ・ご住所、勤務先及び連絡先、その他お子様、保護者の情報に変更がありましたら、お決まりの時点ですぐにお伝え頂けるようお願い致します。
- ・一度納入された各費用の返却は致しませんのであらかじめご了承下さい。
- ・保育活動中のお子様の様子を写真撮影し、ご家庭内でご覧頂くことを条件に配布したり、もしくは園内に掲示することがあります。
- ・本園は施設長を所属職員の指揮監督者として置き、施設長の命を受け、保育士並びに保育従事職員は児童の保育に当たり、調理員は献立・調理及びこれに関する実務に当たり保育・調理・事務等助手は、各種業務の補助に当たります。また、施設長は必要に応じて各人に、上記業務によらない業務を担当させることが出来ます。
- ・この規約に定めのない事項については、当保育園責任者、利用者ならびに船橋市子ども政策課により協議させて頂く場合があります。

【船橋馬込沢雲母保育園 施設長】

田村 久美

【ご意見・ご要望相談解決責任者】

田村 久美

【雲母保育園施設概要】

建物構造

0歳児室	1	28.28 m ²
1歳児室	1	42.76 m ²
2歳児室	1	28.51 m ²
3歳児室	1	27.6 m ²
4歳児室	1	28.58 m ²
5歳児室	1	28 m ²
調理室	1	26.35 m ²
医務室	1	事務室に含む
便所	4	29.48 m ²
調乳室	1	2.96 m ²
沐浴室	幼児用便所に兼用する	
事務室	1	22.18 m ²
廊下・その他		207.1 m ²
合計		471.8 m ²
園庭		

【定員及び職員配置】

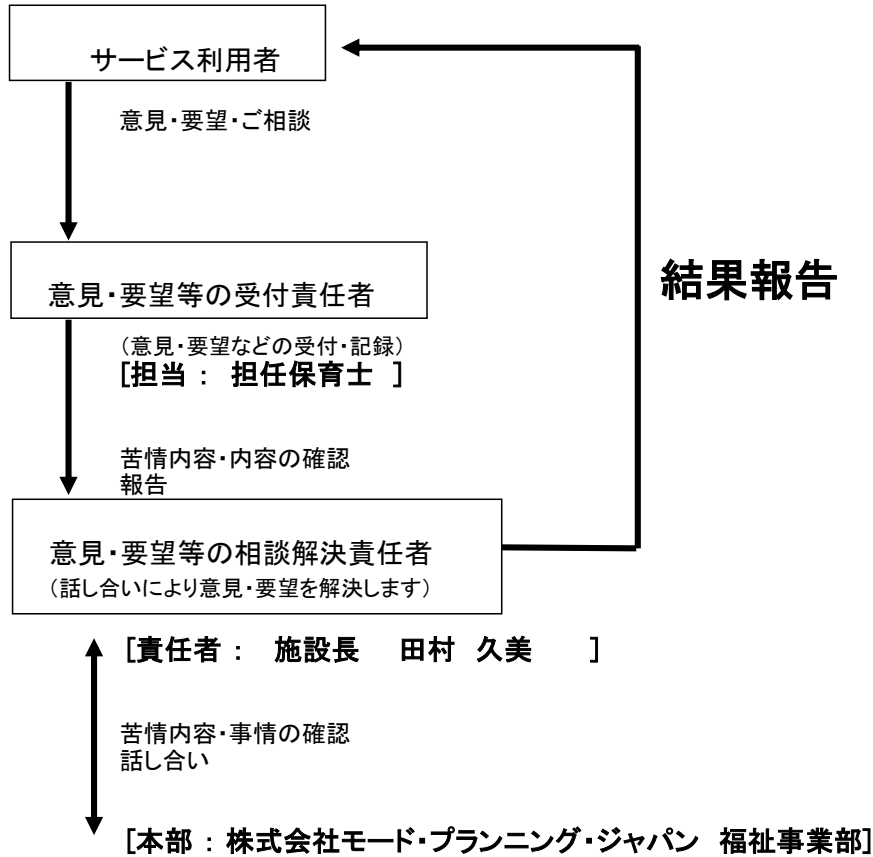
	定員	職員数
0歳	6	2名
1歳	10	2名
2歳	11	2名
3歳	11	1名
4歳	11	1名
5歳	11	
施設長		1名
栄養士(調理員)		3名
保育従事職員		1名
合計	60	13名

令和6年度 船橋馬込沢雲母保育園 全体的な計画															
保育理念		〇 輝く大人が、輝く子どもと子どもの未来を育てる			保育方針		〇 “健康な心と身体を育む” ● 子どもの最善の利益を追求し、将来の自己実現へ向けた基礎を培う。 ● 家庭及び地域との信頼関係を築きながら、保護者が自ら子育てをする力を発揮できるように支援する。								
保育目標		〇 自らの心と身体の健康を大切にできる子ども 〇 まわりの人々の思いに届け、社会の一員としての生活を目指す子ども 〇 自ら考えたことを表現し、様々な人と親しみを持って関わり合おうとする子ども 〇 主体的な意思に基づいて行動し、探求心を持って考えられる子ども			社会的責任		人権尊重 子どもの最善の利益を考慮し、子どもの人権を守る為の法や制度に基づき、一人一人の人権を尊重した保育を行う。 説明責任 保護者や地域社会との交流や連携を図り、保育の内容を適切に説明するよう努める。 情報保護 個人情報保護方針に基づき個人情報を適切に取り扱う。 苦情解決 苦情・要望等の相談解決責任者である施設長の下に苦情・要望等の受付責任者、第三者委員を設け本部と連携を取りながら共通理解を図り解決する。								
年齢別保育のねらい及び内容															
美年齢		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児～6歳児			
養護の側面	生命の保持	・快適な生活環境の中で生理的欲求が満たされ、健康に過ごせるようにする。		・健康で安全な環境の下、応答的な関わりの中で生理的欲求が満たされるようにする。		・健康で安全な環境の下、子どもの発達に応じた生活リズムが身につくようにする。		・健康で安全な環境の下、生活習慣の形成が図られるようにする。		・健康で安全な環境の下、生活に関心を持ち意欲と自信を持って取り組めるようにする。		・健康で安全な環境の下、生活習慣を身につけ自ら進んで行動できるようにする。			
	情緒の安定	・特定の大人との応答的な関わりを通して、愛着関係を育めるようにする。		・保育者等との安定した関わりの中で情緒の安定をはかり信頼関係を深めていく。		・保育者等との安定した関わりの中で甘えたり自己主張したり等、自分の気持ちを安心して表せるようにする。		・保育者等との安定した関わりの中で、自我の形成と共に主体的な行動や探索意欲を持てるようにする。		・保育者等との安定した関わりの中で自己肯定感を育み、他者に関心を持ち受容する気持ちを育めるようにする。		・保育者等との安定した関わりの中で、心身の調節と委ねにより他者を尊重し、自信を持って行動できるようにする。			
教育の側面	健康	・はう・つかまり立ち・立つ・歩く等、体を動かして、探索活動を十分に行動できるようにする。 ・着脱やオムツ交換等をしてもらい、清潔になることを心地よと感じる。		・健康で安全な環境の中で、着脱、排泄、睡眠等、身の回りの事を自分でしようとする気持ちを生み出す。 ・歩く・走る・つかむ・引っ張る等、自由に身体を動かすことを楽しむ。		・安全で活動しやすい環境の中で、着脱、排泄、睡眠等、身の回りの事を自分でしようとする気持ちを生み出す。 ・歩く・走る・つかむ・引っ張る等、自由に身体を動かすことを楽しむ。		・生活や遊びの環境を整えることで、着脱、排泄、睡眠などの回りの事を援助してもらいながら自分でしようとする。 ・自ら歩く・走る・飛ぶ・のぼる等の全身運動や手遊びを使う楽しみながら行う。		・健康で安全な生活習慣を知り、身につけようとする。 ・自分の身体を十分に動かして、進んで運動し充実感を味わう。		・健康で安全な生活習慣を身につけ、見通しを持って行動する。 ・積極的に身体を動かし、様々なことに挑戦することで達成感を味わう。		・健康で安全な生活習慣を身につけ、その必要性を理解し、見通しを持って自発的に行動する。 ・活発に身体を動かし、遊びや運動に目標を持って挑戦したり、やり遂げたりすることによって自信を持つ。	
	人間関係	・保育者等との応答的な関わりの中で、愛着関係を築き、身近な人と関わる。		・保育者等との応答的な関わりの中で、愛着関係を築き、身近な人と関わる。		・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まることがあることに気づく。		・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まることがあることに気づく。		・関りの友だちと自分から関わり、時にはぶつかり合う経験を通して、相手の思いを知り一緒に活動する。 ・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、様々なルールや決まりの大切さを知る。		・様々な活動を通して友だちとの関わりから相手の思いを知り、自分の気持ちを整理する力を身につける。 ・生活の中で友だちと一緒に協力して活動し、決まりを守り目標を持ってやり遂げようとする。		・友だちと協同して進んだり活動する中で、共通の目標を持ち実現する喜びを知り、充実感を味わう。 ・自分の思いや考えを伝えたい、異なる思いを認めたいなど決まりの必要性や気持ちを整理する力が育つ。	
	環境	・保育者に優しく語りかけてもらうことで、喃語や表情、身振り等で自分の気持ちを伝えようとする。 ・特定の保育者と触れ合い信頼関係を築くことで、周りの人に関心や関わりを持ち関わろうとする。		・見る・聞く・触れる等、身体感覚を通して様々な物を試したり、発見して探索を楽しむ。 ・様々な物に触れ遊び、自分から関わることで周りの環境に興味をもつ。		・見る・聞く・触れる等、身体感覚を通して様々な物を試したり、発見して探索を楽しむ。 ・様々な素材に触れ、遊んだり作ったり自分から関わることで自然や物の特性に興味や関心を持つ。		・生活の中で、様々な事象や自然に触れ、探したり考えたりすることで自分から行動しようとする。 ・生活や遊びを通して、様々な物の性質を知り、色、数、量、形などに関心を持つ。		・生活の中で、様々な事象や自然に興味や関心を持ち、自分から発見や発見したり考えたりすることで自分から行動しようとする。 ・生活や遊びを通して、様々な物の性質を知り、色、数、量、形、文字に興味や関心を持ち感覚を豊かにする。		・身近な事象や自然に主体的に関わり、発見や変化や不思議さに気づき自分から考えたり調べようとする。 ・生活や遊びの中の性質や数量、図形、文字、時間等を積極的に取り入れることで感覚を豊かにする。		※「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」は、5領域に示すねらい及び内容に基づいて幼児期にふさわしい生活や遊びを積み重ねることによって就学までに達成されるようになる子どもであり、到達すべき目標ではなく、個別に取り出されて指導されるものではないことに留意すること。	
	言葉	・安心できる人や環境の中で、見たり触ったりする機会を通して、興味や好奇心が芽生えてくる。 ・自分の欲求や気持ちを、手を叩いたり、体を揺らしたり、声を出したりして表現する。		・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まることがあることに気づく。 ・絵本や言葉遊びを通して、面白さを感じ繰り返しの言葉やリズムを楽しむ。		・生活の中で、保育者や友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まることがあることに気づく。 ・絵本や言葉遊びを通して、面白さを感じ繰り返しの言葉やリズムを楽しむ。		・生活の中で、必要な言葉や自然の音や経験した事や感じた事や保育者や友だちと伝えたいことを、絵本や言葉遊びを通して、面白さを感じ繰り返しの言葉やリズムを楽しむ。		・相手の話を聞いたり自分の思いや経験した事を話したり言葉で伝え合う楽しさを感じる。 ・絵本や紙芝居、言葉遊びを通して、言葉のリズムや楽しさを感じる感覚を豊かにする。		・相手の話す言葉をよく聴こうとする態度を身に付け、会話を楽しむ態度に育つ。 ・感じた事や経験した事を友だちと共有のイメージで表現し、想像する楽しさや味わう喜びや達成感を味わう。		・多様な素材と指先を使ってイメージや思いを表現することで、感性や創造性を豊かにする。 ・感じた事や経験した事を友だちと共有のイメージで表現し、想像する楽しさや味わう喜びや達成感を味わう。	
表現	・様々な素材から五感を使い触れながら指先や体を使い自分なりに表現しようとする。 ・様々な経験を通してイメージしたものを見立てて遊んだり模倣を楽しむ。		・様々な素材から五感を使い触れながら指先や体を使い自分なりに表現しようとする。 ・様々な経験を通してイメージしたものを見立てて遊んだり模倣を楽しむ。		・様々な可能性のある素材に五感で触れて体験することで、驚きや感動を身体全体を持って表現する力を育てる。 ・様々な経験や出来事を通して、イメージを膨らませた感じたり表現する喜びを味わう。		・様々な可能性のある素材や用具を使う経験を通して感性を育み、自分なりに表現しようとする。 ・興味のあることや経験した事や友だちと共有のイメージで表現する喜びと充実感を味わう。		・多様な素材と指先を使ってイメージや思いを表現することで、感性や創造性を豊かにする。 ・感じた事や経験した事を友だちと共有のイメージで表現し、想像する楽しさや味わう喜びや達成感を味わう。		・多様な素材と指先を使ってイメージや思いを表現することで、感性や創造性を豊かにする。 ・感じた事や経験した事を友だちと共有のイメージで表現し、想像する楽しさや味わう喜びや達成感を味わう。				
食育	・安定した人間関係の中でミルクを飲み、心地よい生活を送る。 ・色々な食べ物を見る、触る、味わう経験を通して進んで食べようとする。		・食生活に必要な初歩的な習慣の基礎を身につける。 ・食べ物に関心を持ち「自分で食べたい」という意欲を持つ。		・色々な種類の食べ物を知り、料理を味わう。 ・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心を持ち、身につける。		・自ら健康で安全な生活を送るための食の大切さに気づく。 ・様々な人の関わりがあり食が存在することに気づき、食事が出来ることの大切さや有難さを知る。 ・様々な食に関わる体験を通じて、共感したり自分と異なる感性がある事に気づく。 ・国や地域によって様々な食文化があることを知り、食の在り方や食事のマナーに関心を持つ。 ・食習慣、マナーを身につける。 ・自然の恵みがあって食があるという事に気づき、自然への感謝の気持ちを大切にすることを学ぶ。 ・様々な食材から料理が作られていることを知り、自ら進んで料理に携わる意欲を持つ。 ・食事の準備から後片付けまでの食事作りに自ら関わる。		・食の出会いから心身共に健康で豊かな人を育てる。 ・自ら健康で安全な生活を送るための食の大切さに気づく。 ・様々な人の関わりがあり食が存在することに気づき、食事が出来ることの大切さや有難さを知る。 ・様々な食に関わる体験を通じて、共感したり自分と異なる感性がある事に気づく。 ・国や地域によって様々な食文化があることを知り、食の在り方や食事のマナーに関心を持つ。 ・食習慣、マナーを身につける。 ・自然の恵みがあって食があるという事に気づき、自然への感謝の気持ちを大切にすることを学ぶ。 ・様々な食材から料理が作られていることを知り、自ら進んで料理に携わる意欲を持つ。 ・食事の準備から後片付けまでの食事作りに自ら関わる。		・食の出会いから心身共に健康で豊かな人を育てる。 ・自ら健康で安全な生活を送るための食の大切さに気づく。 ・様々な人の関わりがあり食が存在することに気づき、食事が出来ることの大切さや有難さを知る。 ・様々な食に関わる体験を通じて、共感したり自分と異なる感性がある事に気づく。 ・国や地域によって様々な食文化があることを知り、食の在り方や食事のマナーに関心を持つ。 ・食習慣、マナーを身につける。 ・自然の恵みがあって食があるという事に気づき、自然への感謝の気持ちを大切にすることを学ぶ。 ・様々な食材から料理が作られていることを知り、自ら進んで料理に携わる意欲を持つ。 ・食事の準備から後片付けまでの食事作りに自ら関わる。				
子どもの状況及び発達の記録	子ども一人一人の状況や発達過程を踏まえた保育を行うため、適切な記録をとる 〇発達記録 〇保育経過記録 〇児童票 〇面談記録 〇指導案 等			食育の推進			〇食育計画の作成 〇栄養バランスを考えた自給給食の提供 〇栽培活動の実施 〇給食フェアの実施 〇クッキング保育の実施								
長時間保育	〇延長保育の実施 〇子どもの発達過程、生活リズム及び心身の状態に十分配慮し行う			職員の資質向上(研修計画)			〇園内研修(テーマ別研修、ケース会議他) 〇園外研修(保育内容研修・保健所主催安全衛生講習会・キャリアアップ研修等) 〇社内研修								
健康・安全	健康支援	〇健康・発育発達状態の定期的・継続的な把握 〇年2回の園医による健康診断(0歳児:毎月実施) 〇年1回園医による歯科健診 〇保健計画の策定 〇年1回職員健康診断及び毎月の園内細菌検査(調理・調乳担当)			保育内容等の評価			〇保育士等の自己評価(年2回) 〇保育所の自己評価(年1回) 〇保護者アンケートの実施 〇第三者評価受審							
	安全衛生管理	〇安全計画の策定 〇施設内外の設備・用具等の清掃 〇消毒と安全管理・自主点検 〇週に一度衛生管理者による衛生点検 〇感染症対策 〇防犯(不審者)訓練の実施			小学校との連携			〇近隣小学校との交流の実施 〇保育所児童保育要録を小学校へ送付 〇自治体主催の連絡会への出席							
子育て支援	園の保護者への子育て支援	〇懇談会 〇個人面談(定期:年3回・随時) 〇おたより等を通じた情報提供			特色のある保育			〇給食フェア 〇きらら教室 〇生活発表会 〇異年齢児保育の実施							
	地域の保護者への子育て支援	〇育児相談事業の開催			地域交流			〇自治体主催の行事および連絡会への出席							
災害への備え	〇毎月避難訓練、消火訓練を実施 〇災害訓練の実施 〇水害訓練の実施 〇年2回の消防設備点検 〇被災時における対応と設備			記録の必要な見への配慮			〇専門機関との連携 〇個別指導計画の作成 〇個別経過記録の作成 〇職員研修参加								
				アレルギー児への配慮			〇代替給食の提供 〇保護者とのアレルギー面談 〇生活管理指導書の回収 〇保育所内職員による共通理解								

ご意見・ご要望の解決のための仕組みについて

船橋馬込沢雲母保育園

設置者：株式会社 モード・プランニング・ジャパン



※ 相談解決の結果(改善事項)は、口頭もしくは文書で責任者よりご報告申し上げます。

◎ 当園以外に、下記の相談・苦情窓口があります。

区市町村担当部課名	船橋市役所子育て支援部子ども政策課
所在地	〒273-8501 千葉県船橋市湊町2-10-25
電話	047-436-2796

第三者委員	岡 紀子
電話	090-4948-2121

船橋市登園届(保護者記入)

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、子ども達が一日快適に生活できるよう、下表の感染症については「登園のめやす」を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いいたします。

保育園長あて クラス名 _____ 園児氏名 _____ (受診日)令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日、(医療機関名) _____ において 下記が診断されました。規定の期間の経過と症状が回復し、集団生活に支障がない状態になりましたので 登園します。 令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日 保護者氏名 _____
--

該当に○	疾患名	登園のめやす
	インフルエンザ(A・B)	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日経過していること 発症した日: ____ 月 ____ 日 解熱した日: ____ 月 ____ 日
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ症状軽快した後1日を経過すること ※無症状の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること 発症した日: ____ 月 ____ 日 症状が軽快した日: ____ 月 ____ 日
	水痘(水ぼうそう)	すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから後5日経過し、全身状態が良好になっていること 耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した日: ____ 月 ____ 日
	咽頭結膜熱 (アデノウイルス感染症・プール熱)	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること 発熱、充血等の主な症状が消失した日: ____ 月 ____ 日
	百日咳	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること 抗菌性物質製剤の内服を始めた日: ____ 月 ____ 日
	溶連菌感染症	抗菌薬内服後24時間経過し、発熱、発疹等の症状が回復するまで 抗菌薬の内服を始めた日: ____ 月 ____ 日(午前・午後 ____ 時)
	マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
	手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
	伝染性紅斑(りんご病)	全身状態が良いこと
	感染性胃腸炎 (ノロウイルス・ロタウイルス等)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
	ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
	RSウイルス感染症	解熱し、呼吸器症状が改善して、全身状態が良いこと
	ヒトメタニューモウイルス感染症	解熱し、呼吸器症状が改善して、全身状態が良いこと
	帯状疱疹	すべての発しんが痂皮化していること
	突発性発しん	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※インフルエンザの療養期間の数は裏面を参照すること

※診断のために検査を受けなければならないということではありません。

こども家庭庁「保育所における感染症対策ガイドライン」より一部準用
令和5年11月改訂(作成:船橋市健康保育研究協議会)

インフルエンザの登園停止期間の数え方

発熱、呼吸器症状などの症状が出現した日を発症日 0 日目とし、症状がみられた翌日から 1 日目、2 日目…と数えます。同様に、解熱及び症状軽快した日を 0 日目とし、症状が軽快した翌日から 1 日目と数えます。

インフルエンザに罹患後、登園可能となるのは「発症後 5 日を経過し、かつ解熱後 3 日を経過していること」です。

例1	発症日	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 5日経過 した後
経過日数	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
発症後1日目に 解熱した 場合	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	解熱後 4日目	解熱後 3日経過 した後
	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	登園可能

例2	発症日	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 5日経過 した後
経過日数	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
発症後2日目に 解熱した 場合	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	解熱後 3日経過 した後
	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	登園可能

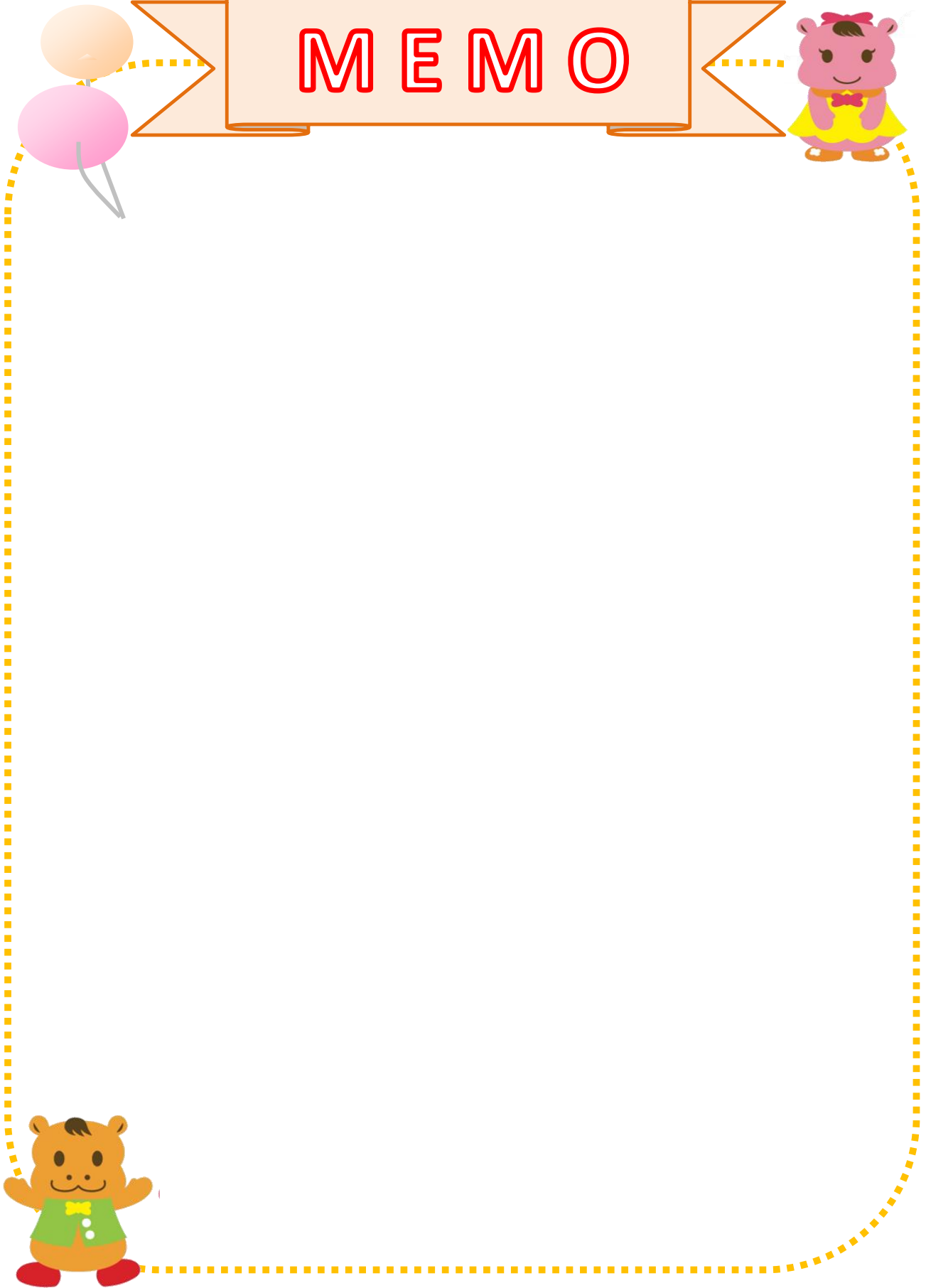
例3	発症日	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 5日経過 した後	
経過日数	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
発症後3日目に 解熱した 場合	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	解熱後 3日経過 した後
	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	登園可能

例4	発症日	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 5日経過 した後			
経過日数	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
途中で再度発 熱し、発症後 5日目に解熱 した場合	発熱	解熱	解熱	解熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	解熱後 3日経過 した後
	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	自宅	登園可能

インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症と診断され、回復が思わしくない場合や、以下のような場合には受診をし、登園可能な状態を医師に確認しましょう。

- ・熱性けいれんを起こした場合
- ・水分や食事が十分とれず、元気がない場合
- ・咳がひどく苦しそう、あるいは呼吸をする時に「ゼーゼー」「ヒューヒュー」という音がある(喘鳴)や、「ケンケン」という咳(犬吠様咳嗽)が目立つ場合
- ・発熱が5日以上持続する場合

MEMO





保育の提供にあたり、入園案内(重要事項説明書)に基づき、重要事項の説明を行いました。

____年 ____月 ____日 船橋馬込沢雲母保育園 施設長 田村 久美 印

入園案内(重要事項説明書)に基づき、重要事項の説明を受け、内容について同意しました。

____年 ____月 ____日 住所 _____
保護者氏名 _____
児童氏名 _____
児童との関係 _____

